

令和5年度 南九州市立霜出小学校 グランドデザイン

日本国憲法 教育基本法 学習指導要領 県の施策 南薩地区教育行政重点施策
 南九州市教育振興計画及び重点施策 社会の動向 児童の実態 学校の実態 保護者の願い 校区民の願い

学習指導要領より (3つの柱) ⇒ どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか(学びに向かう力・人間性等)
 何を理解して何ができるのか(知識・技能) — 理解していること・できることをどう使うか(思考力・判断力・表現力等)

南九州市教育行政重点施策: **あしたをひらく心豊かな人づくり・凜とした文化づくり**

Plan **学校教育目標**

さわやかで 自ら 気付き 考え 動く 霜出の子の育成

①しっかり勉強 ②もりもり元気 ③いきいき笑顔が ④できる 霜出小の子の育成

目指す子ども像 目指す学校像 目指す教師像

自己肯定感を高め、お互いのよさを認め合える子供の育成
 「自分の大切さとともに他の人の大切さ」を認め、態度や行動に現れる子供の育成

Do **本年度の目標と重点内容**

明るく思いやりある子ども	よく考え進んで勉強する子ども	失敗をおそれず粘り強い子ども
<ul style="list-style-type: none"> ◎ 人権同和教育の推進 ○ 全職員による基本的な生活習慣の確立と積極的な生徒指導 ・ 相手を見て名前を呼んであいさつ ・ 「当たり前」のことに、日本一真剣に取り組む子ども ○ 実践力に結びつく道徳教育の充実 (心の教育の日) ○ いじめや差別の未然防止・早期発見・早期対応 (いじめは絶対に許さない) ○ 個別の指導計画による個性や能力に合った特別支援教育の推進 ○ 多様な体験、他者との関わりによる自尊感情の育成 ・ 総合・生活科の充実(対人・対自然体験の積極的導入) ○ 地域学校協働活動の推進 ○ LGBTQについて知る場の設定 ○ 社会に関わった教育課程の具現化 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「子ども一人一人が、主体的に考え、共に学びを深める授業づくり」の研究と実践⇒国語科の話し合い活動を中心に ・ テーマ研修を核とした協働 ○ 個に応じた指導の工夫 ・ ICT機器・タブレットの積極的活用 ・ 個に応じた検査結果分析・活用 (アンダーアチーバー0、成就値マインス児童への指導方法改善) ○ 外国語活動・外国語科の充実 ・ 英語検定ESGの活用 ○ プログラミング教育の実施と研究 ○ 感性を育む取組の推進(情報発信) ・ 読書活動の充実(量と質の向上策) 「夢ひろがる」コーナー・BOOK活用 ○ 家庭学習の充実 ・習慣の確立・定着 ○ 金銭教育の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 健康・安全な生活習慣の確立 ・ 全員登校日(80日以上) ○ 体力・気力づくりと教科体育の充実 ・ 一校一運動(なわとび・かけ足) ・ 体育の重点(実態把握から) ○ 不足体験、失敗体験への対応 ○ 小中連携・小小連携の充実 ○ 的確な実態把握と家庭連携による個に応じた生活習慣の確立 ・ むし歯治療率(100%) ・ 睡眠の量の確保、質の充実 ・ メディアの望ましい使い方の研修推進(教員・保護者) ○ 情報モラル教育の推進 ○ 安全点検による補修・管理及び教員同行による清掃指導 ○ 遊具の安全指導と体力づくり

「いきいき笑顔」の職場に

- 「教育の原点は子ども」⇒人権や人格を尊重し、偏見や差別のない教育の推進
- 「4感教育」の推進 ⇒ 同僚と、子どもと、保護者と、地域と、幼・保・子、小、中、高と
- 4感教育 **信頼感**・・・わたしよりもわたしのことを知っている先生、気付いてくれる先生・・・**よき理解者**
成就感・・・わたしにもわかるまで教えてくれる先生・・・**よき授業者**
存在感・・・わたしにも出番を与えてくれる先生・・・**よき演出者**
自立感・・・わたしをじっと温かい眼で見守ってくれる先生・・・**よき支援者**
- **働き方改革の推進** ⇒ 自分を、家族を、地域を大切に **＝ 服務規律の厳正確保**
- ・ **「重点取組3」の推進** ・ 教育活動の精選(スクラップ&ビルド) ・ 自分の体は自分で守る
- ・ **勤務時間の上限等に関する方針の徹底(定時退庁の推奨)**

Check

職員による学校評価 保護者による学校評価 学校評議員(信頼される学校づくり推進委員会)による学校

Action

評価に基づく見直しと目標・改善策の策定 課題の明確化と次年度教育課程の改善